

10月30日-11月5日

ヨブ 11-12 章 田中 慶一

87 番の歌と祈り 阿部 直生

開会の言葉 (1分)

神の言葉の宝

「知恵を取り入れて役立てる 3つの方法」 (10分) 吉田 忍

宝石を探し出す (10分) 河野 正和

ヨブ 12:11 耳は、言葉確かめないだろうか。舌(d*上顎)が食物を味わうのと同じように。
人の話を聞く時にどんなことを意識するとよいか。 (塔 08 8/1 11 ページ 5 節) 『わたしは言葉の
背後にある気持ちを汲み取っているだろうか』。 ヨブ 12 章 11 節にはこう述べられています。
「耳は、言葉を試さないだろうか。上あごが食物を味わうように」。今は、これまで以上にお子
さんの発言を『試す』ことが求められています。思春期の子どもは、断定的な言い方をすることがよくあります。たとえば、「いつも子ども扱いする!」とか「全然話を聞いてくれない!」などと言うかもしれません。「いつも」、「全然」といった表現の不正確さを指摘するよりも、おそらく額面どおりに受け取ってはならないことを理解してあげてください。つまり、「いつも子ども扱いする」という言葉には、「信頼されていないように思う」という意味があるのかもしれませんが。また、「全然話を聞いてくれない」という言葉は、「本当の気持ちを話したい」という意味かもしれません。言葉の背後にある気持ちを汲み取るようにしてください。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。 (11:14) ツォファルのヨブがしていた悪いことを止めるようにとの辛辣な攻撃に真面目に対抗しようとしてヨブには、(12:4) などの自分への不当な非難に注意を向ける消極的な発言が多くなっている。私たちはこのヨブには見習わず、野外で受けるかもしれなし厳しい攻撃に対して、直ぐに反応しない辛抱強さも身に着けていきたいと感じた。

聖書朗読 (4分) ヨブ 12:1-25 (教励 第 5 課) 伊藤 勇一

野外奉仕に励む

最初の話し合い (4分) 話し合いのサンプルの話題に沿って話す。聖書レッスンについて話し、聖書レッスン紹介用コンタクトカードを渡す。 (教励 第 1 課) 米山 京子 1 松橋 美智

再訪問 (3分) 話し合いのサンプルの話題に沿って話す。集会に招待する。「王国会館においでください」の動画を紹介し、話し合う。(再生せず) (教励 第 13 課) 金刺 亜以子 13 吉田 明美

クリスチャンとして生活する

[135 番の歌](#)

「[親の皆さん, 神からの知恵を学ぼう子供を助けてください](#)」 (15 分) 討議。 [動画](#)を視聴する。
水品 安章

会衆の聖書研究 (30 分) [徹 1 章 8-15 節, 12 ページの囲み](#) 浮田 蒼 朗読: 長谷川 瑛一

閉会の言葉 (3 分) 田中 慶一

[3 番の歌](#)と祈り 竹林 直毅

^ ([ヨブ 11:1-12:25](#)) ナアマ人ツォファルはそれを聞いて言った。 2 「こうした言葉が反論されずに済むのか。多く話せば*正しいのか。 3 あなたの無意味な話を聞いて、人は黙るか。あなたがあざ笑っても、誰も叱責しないのか。 4 あなたは言う。『私が教えていることは清く、私はあなたから見て清い』。 5 しかし神が話し、あなたに向かって口を開いてくださればよいのに！ 6 そうなれば、神は知恵の秘密をあなたに明らかにしてくださるだろう。役立つ知恵にはさまざまな面があるのだ。あなたは、神があなたの過ちをあえて忘れていないことに気付くだろう。 7 神の奥深い事柄を突き止めることができるか。全能者について知り尽くす*ことができるか。 8 知恵は天よりも高い。あなたに何ができるのか。知恵は墓*よりも深い。あなたは何を知ることができるのか。 9 知恵は大地よりも大きく、海よりも広い。 10 もし神が通り掛かり、誰かを拘束し、法廷を開くなら、誰が神に抵抗できるだろう。 11 神は、誰が欺いているかを知っている。神が悪を見て気付かないことがあるだろうか。 12 愚かな人は、野ロバが人間を産まない*限り、理解力が得られない。 13 あなたが心を正し、神に向かって両手を伸ばせばよいのに。 14 もし悪いことをしているのなら、やめなさい。あなたの天幕に不正を住まわせてはならない。 15 やましいところなく顔を上げ、恐れずにしっかり立てるから。 16 あなたは、受けた災難をいずれ忘れる。災難はあなたの記憶の中で、流れ去った水のようになる。 17 あなたの一生は真昼よりも明るくなる。暗闇さえも朝のようになる。 18 希望があるので確信が持てる。辺りを見回し、安心して横になれる。 19 横になるあなたをおびえさせる人はいない。多くの人があなたの好意を得ようとする。 20 しかし悪人は目が衰え、逃げ場を見つけれない。ただ死を望むだけ」。

12 ヨブはそれを聞いて言った。 2 「確かにあなた方はよく知っている。あなた方が死んでしまったら知恵も消え去る！ 3 しかし私も理解している。あなた方に劣ってはいない。あなた方は、誰もが知っていることを言っているだけではないか。 4 私は友人に笑いものにされている。神に呼び掛けて答えを待っていたから。正しく、非難されるところがない人が、笑いものにされている。 5 悩みのない人は災難を軽蔑する。足元がおぼつかない*人だけが経験すると思ひ込む。 6 強盗の天幕は平穏であり、神を怒らせる人も安全だ。自分の手に自分の神を持つ人も。 7 動物に聞い

知恵を取り入れて役立てる 3つの方法

創造物を観察する。（[ヨブ 12:7-9](#) 動物に聞いてみたらどうか。動物は教えてくれるから。8 大地を観察して (if*に語り掛けて)ほしい。大地は教えてくれるから。海の魚も知らせてくれる。9 これらも全て、知っているではないか。エホバの手によって造られたことを。[塔 09 4/15 6 ページ 17 節](#) ヨブにとって、忠誠を保つのに何が助けになったのでしょうか。明らかにヨブは、災いに見舞われる前から、エホバとの密接な関係を培っていました。エホバに対するサタンの挑戦についてヨブが知っていたという証拠はありませんが、ヨブは忠節を貫く決意でいました。「わたしは息絶えるまで、自分の忠誠を自分から奪い去らない！」と言ったのです。（ヨブ 27:5）ヨブは、どのようにしてその密接な関係を育んだのでしょうか。きっと、自分の遠い親戚であったアブラハム、イサク、ヤコブを神がどのように扱われたかについて聞いた事柄を心に収めていたのでしょう。また、創造物を観察してエホバの特質の多くを認識することもできたでしょう。—ヨブ 12:7-9, 13, 16 を読む）

忠実な兄弟姉妹との友情を育てる。（ヨブ 12:12 老人には知恵があると思わないか。長く生きている人には理解力があると思わないか。[塔研 21.06 10-11 ページ 10-12 節 10 仲間の兄弟姉妹との友情を育てる](#)。会衆の中で自分のお手本にできそうな人と友達になるようにしましょう。年齢や育った環境や経歴が違ってても、学べることはあります。聖書は、「老人には知恵がある」と述べています。（[ヨブ 12:12](#)）年上の人も、会衆の年下の人たちから多くのことを学べます。ダビデはヨナタンよりかなり年下でしたが、年の差は2人が固い友情を築く壁とはなりませんでした。（[サムー 18:1](#)）どんな問題があっても、ダビデとヨナタンは助け合ってエホバに仕えました。（[サムー 23:16-18](#)）イリーナ姉妹は、家族の中で唯一のエホバの証人です。こう言っています「会衆の兄弟姉妹は、親やきょうだいのような存在になってくれます。エホバはそうした仲間を用いて、私たちに必要な助けを与えてくださいます」 11 友達を作るのは、簡単なことではないかもしれませんが、内気な人の場合には特にそうです。内気なラトナ姉妹は、反対の中で真理を学びました。こう言っています「会衆の兄弟姉妹の助けや支えが必要であることを認めなければなりませんでした」。自分の気持ちを誰かに打ち明けるのは、簡単ではないかもしれませんが、そうするなら固い友情の土台を築くことができます。友達はあなたのことを力づけ、支えたいと思っています。でも、あなたの方から自分のことを伝えないなら、そうすることはできません。 12 仲間の兄弟姉妹と友達になるのにとても良い方法は、一緒に伝道に参加することです。前に出てきたキャロル姉妹はこう言います。「姉妹たちと一緒に伝道したり、ほかのさまざまな奉仕を行ったりすることで、たくさんの友達ができました。エホバは幾年にもわたって、こうした人たちを用いて私を支えてくださっています」。仲間の兄弟姉妹との友情を育てることには、大きな価値があります。エホバは、そうした友達を用いて、あなたが寂しさなどのつらい気持ちと闘えるように助けてくださいます。[格 17:17](#)）

神の基準を学んで生活に当てはめる。（[ヨブ 12:16](#) 神には力と役立つ知恵がある。さまよう人も惑わす人も神のもの。[洞-2 184 ページ 4 節](#) 神の知恵 絶対的な意味での知恵はエホバ神のうちにあります。エホバ神は、絶対的な意味で「ただひとり知恵のある」方なのです。（[ロマ 16:27; 啓 7:12](#)）知識とは事実を知っていることであり、エホバは「定めのない時から定めのない時に至るまで」存在される創造者ですから（[詩 90:1, 2](#)）、宇宙について、その構造やそれを構成するもの、また今日に至るまでのその歴史について知るべきことはすべて知っておられます。人間は物理的な法則、循環、基準などに頼って研究や発明を行っており、それらがなければどうすることもできず

、何を築いても安定させることはできませんが、それらはみな神がお造りになったものなのです。（ヨブ 38:34-38; 詩 104:24; 箴 3:19; エレ 10:12, 13）当然のことながら、それらよりも重要で、安定性や的確な判断力、人間としての幸福な生活などに欠かせないのは、神の道德規準です。（申 32:4-6。「エホバ」[道德規準を定める神]を参照。）神の理解の及ばない事柄は一つ也没有。 （イザ 40:13, 14）神はご自分の義の規準に反する事柄が進展することや、しばらくの間繁栄することさえお許しになる場合がありますが、将来は究極的に神にかかっており、正確に神の意志どおりになります。神の語られた事柄は「確かな成功を収める」のです。 —イザ 55:8-11; 46:9-11）



考えてみよう 「兄弟姉妹と一緒に過ごすことは、どのように自分のためになってきたらうか」。

^ (ヨブ 12:7-9) 動物に聞いてみたらどうか。動物は教えてくれるから。空の鳥にも。鳥は知らせてくれるから。8 大地を観察して(if*に語り掛けて)ほしい。大地は教えてくれるから。海の魚も知らせてくれる。9 これらも全て、知っているではないか。エホバの手によって造られたことを。

もしかすると、「に語り掛けて」。

^ (ヨブ 12:12) 老人には知恵があると思わないか。長く生きている人には理解力があると思わないか。

^ (ヨブ 12:16) 神には力と役立つ知恵がある。さまよう人も惑わす人も神のもの。



クリスチャンとして生活する

親の皆さん、神からの知恵を学ぼう子供を助けてください

集会は子供たちが神からの知恵を学ぶ素晴らしい機会です。子供たちは集会で話を聞き、コメントに参加し、兄弟姉妹の良い手本を目にします。そのようにしてエホバについて学び、エホバとの友情を築いていきます。（申 31:12, 13 民を、男性も、女性も、子供も、イスラエルの町にいる外国人居住者も集合させなさい。彼らが聞き、皆さんの神エホバについて学び、その方を畏れ、注意してこの律法の全ての言葉を実行するためです。13 この律法を知らない彼らの子たちも聞いて、皆さんの神エホバを畏れることを学びます。皆さんがヨルダン川を渡って行って所有する土地で生きている間ずっとそうするのです）集会でできるだけ多くのことを学べるよう、親は子供をどのように助けることができるでしょうか。

- じかに集まる集会に出席するよう、真剣に努力する。（詩 22:22 私はあなたの名を兄弟たちに知らせ、会衆*の中であなたを賛美する）
- 集会の前後に王国会館で交流を持てるようにする。（ヘブ 10:25 仲間と集まることを怠ってはなりません。よく欠席する人たちに倣わないようにし、いつも励まし合いましょう。定められた日が近づいているのですから(*のを見て)、ますますこうしたことを行っていきましょう）
- 自分用の出版物を持って出席できるよう助ける。
- 自分の言葉でコメントできるよう助ける。（マタ 21:15, 16 祭司長と律法学者たちは、イエスがした驚くべき事柄や、「お救いください、ダビデの子を！」と神殿で叫んでいる少年たちを見て憤り、16 イエスに言った。「子供たちが言っていることが聞こえるか」。イエスは言った。「はい。『あなたは、幼い子供たち(d*幼い子供や乳児)の口から賛美を生じさせた』とあるのを読んだことがないのですか」）
- 集会や集会の内容についてポジティブなことを言う。
- 王国会館の清掃に参加したり、会衆の年配の兄弟姉妹との会話に加わったりできるよう助ける

エホバと親しくなれるよう子供たちを助けるのは簡単なことではありません。圧倒されるように感じるかもしれません。でもエホバに頼るなら、必ず助けられます。（イザ 40:29 神は疲れた人に力を与え、弱った人にみなぎる活力を与える）

「親の皆さん、エホバに頼り、力を求めてください」の動画を見て、次の質問に答えましょう。

1. ザックとレアは子育ての大変さをどのように経験していましたか。

子育ては思った以上に大変。順調な日もあれば大変な日もあった。夜泣きするたびに起きなければいけない。くたくたで何もやる気がしない。エホバとの関係も弱まってきていた。夫婦の互いの関係も。

2. 親がエホバに力を求めるとよいのはなぜですか。

子育ての経験のある長老がもう一人の長老とともに尋ねてきて話しを良く聞いてくれた。一緒にイザ 40:29 を読んだ。愛情深い父エホバは親に子育てを楽しんで欲しいと願っている。必要な力を与えてくださる。前と同じようには行かないが、兄弟のアドバイスののおかげで聖書を学ぶ習慣を見直せた。兄弟は親になったばかりだから、気疲れするのも無理はないと言ってくれた。

3. ザックとレアはどのようにしてエホバの力に頼りましたか。

それで、二人でエホバに祈った。疲れている時にはいつも以上に親切にし、支え合うようにした。夫にはとても感謝している。たまに大切でないことは脇に置いて、エホバを第一にすることにした。やることは一杯ある。でもエマが寝ている間に信仰を強め、休息する。このように努力したら、力が湧いてきた。神は気づかせてくれた。今の体制での生活はいろいろ大変だが、神を第一にすれば乗り越える力が得られる。

^ (申 31:12, 13) 民を、男性も、女性も、子供も、イスラエルの町にいる外国人居住者も集合させなさい。彼らが聞き、皆さんの神エホバについて学び、その方を畏れ、注意してこの律法の全ての言葉を実行するためです。 13 この律法を知らない彼らの子たちも聞いて、皆さんの神エホバを畏れることを学びます。皆さんがヨルダン川を渡って行って所有する土地で生きている間ずっとそうするのです」。

^ (詩 22:22) 私はあなたの名を兄弟たちに知らせ、 会衆*の中であなたを賛美する。

用語集参照。

^ (ヘブ 10:25) 仲間と集まることを怠ってはなりません。よく欠席する人たちに倣わないようにし、いつも励まし合いましょう。定められた日が近づいているのですから(*のを見て)、ますますこうしたことを行っていきましょう。